

024(令和6)年度 特別会計 本願寺神戸別院・兵庫教区教務所・兵庫教区教化センター改修工事収支計画（案）

[歳入]

款	項	費 目	予算額	説 明
1		協 賛 懇 志	185,000,000	
	1	寺 院 協 賛 懇 志	155,000,000	寺院協賛懇志（教区内寺院へ依頼）
	2	神 戸 別 院 協 賛 懇 志	20,000,000	神戸別院協賛懇志（別院門信徒へ依頼）
	3	協 賛 懇 志	10,000,000	協賛懇志（門信徒・教区参与会企業などへ依頼）
2		回 金	115,750,000	
	1	教区一般会計より回金	750,000	教区一般会計より回金
	2	別院一般会計より回金	115,000,000	別院一般会計より回金
3		事 業 収 入	1,500,000	
	1	記念法要参拝懇志	1,000,000	改修記念法要参拝懇志
	2	寄 付 協 賛 金	500,000	参拝冊子広告費等
4		雑 収 入	100,000	
	1	雑 収 入	100,000	預金利息・その他
5		前 年 度 繰 越 金	0	
	1	前 年 度 繰 越 金	0	
歳 入 合 計			302,350,000	

[歳出]

款	項	費 目	予算額	説 明
1		改 修 工 事 費	261,353,400	
	1	改 修 工 事 費	217,794,500	別院建物整備工事基本設計経費
	2	追 加 工 事 費	43,558,900	上記経費に含まれない追加工事費並びに経費高騰予測費用
2		運 営 費	13,000,000	
	1	設 計 監 理 業 務	11,000,000	設計監理教務委託料
	2	近隣等営業補償対策費	2,000,000	工事における近隣等補償対策関係のための費用
3		記 念 法 要 費	2,000,000	
	1	荘 厳 費	500,000	改修記念法要仏華等の荘厳に係る経費
	2	法 中 費	500,000	改修記念法要の法中・会役者に係る経費
	3	講 師 費	500,000	改修記念法要の講師に係る経費
	4	設 営 費	500,000	改修記念法要の会場設営に係る経費
4		助成費OR御扱費	17,000,000	助成金10%
	1	組 助 成 費	5,100,000	組協賛懇志助成金3%
	2	寺 院 助 成 費	11,900,000	寺院協賛助成金7%
5		事 務 費	750,000	
	1	委 員 会 費	600,000	改修工事实行委員会経費
	2	事 務 諸 費	150,000	発送代等
6		予 備 費	8,246,600	
	1	予 備 費	8,246,600	
歳 出 合 計			302,350,000	

番号	改修工事項目	施工単位	大内訳	内訳	金額	円	特記	備考
	外壁改修工事	A	仮設足場・養生共	組立撤去	12,250,000		設置期間6ヵ月	直接仮設経費共…以下共通
	〃	A	石張り箇所の洗い清掃	石張り箇所	100,000			
	〃	A	アクリルシリコン樹脂系石材調塗材	吹付- 石調吹付部	4,750,000			既存仕上げ除去(アスベスト含有処分)工事含む
	〃	A	アクリルシリコン樹脂系石材調塗材	吹付- 陶石状多彩装飾仕上塗材部	32,300,000			
	〃	A	複合フッ素樹脂塗装	吹付- 庫裏	5,950,000			
	縦樋改修工事	A	塩ビ製		860,000			
	建具シーリング改修工事	A	シーリング	ポリサルファイト系	3,500,000			
	軒裏改修工事	A	水性アクリル樹脂系仕上塗材	既存ボード張り	1,050,000			
	屋根(R型)改修工事	B	ウレタン塗膜防水	既存ガルバニウム鋼板	21,250,000			下地処理含む
	4階改修工事屋上	B	ウレタン塗膜防水	側溝同材	15,360,000			下地処理含む
	屋上改修工事	B	ウレタン塗膜防水	側溝同材	9,600,000			下地処理含む
	1階土間改修工事	C	樹脂注入防水工法+仕上	仕上:カラー舗装	17,860,000			撤去・下地処理含む 2023年12月概予算表時:アスファルト防水
	〃	C	旧花壇箇所:磁器質600角タイル張り		820,000			撤去・下地処理含む
	〃	C	階段箇所:磁器質600角タイル張り		2,460,000			撤去・下地処理含む
	地階外壁側漏水改修工事	C	水性樹脂注入型防水材 (既に漏水し、緊急性を要する箇所)	貫通注工法	15,600,000			2023年12月概予算表時:6,500,000円
		D	水性樹脂注入型防水材 (緊急性はない箇所)	貫通注工法	8,320,000			
	鉄部(建具)塗装改修工事	D	DP塗装(耐光性塗料)		250,000			
	バリアフリー強化工事	D	土間誘導案内更新		325,000			
	〃	D	階段箇所手摺新設		50,000			
	その他改修工事	A	尖塔改修工事	飾り破損箇所改修	3,750,000			2023年12月概予算表時:1,200,000円
	〃	A	テラコッタ改修工事	シーリング打替えその他補修	600,000			
	〃	D	地階ライン引き		490,000			
	〃	D	地下駐車場鋼製シャッター撤去新設		6,000,000			
	〃	D	地下駐車場出入口舗装改修		1,500,000			
		1)	合計		164,995,000			
		2)	諸経費		33,000,000		工事費合計の約20%(共通仮設含む)	
1)+2) 工事費合計					197,995,000 円			
工事費合計に消費税(10%)を含む金額					217,794,500 円			
1	概予算に含まれない費用				施工単位ごと合計(諸経費・消費税は含まない)			
		1)	設計・監理業務費、事務費		A	65,110,000 円		
		2)	近隣等の営業補償費、対策費		B	46,210,000 円		
					C	36,740,000 円		
2	、尖塔改修工事の金額については、2024(令和6)年5月現在。				D	16,935,000 円		
	その他の金額については、2023(令和5)年12月現在。							
3	足場設置後に再度現況調査を行い、改修部分が増える可能性があるため、予備費の準備をお願いします。							

## 本願寺神戸別院・兵庫教区教務所・兵庫教区教化センター 令和大修復についての趣意書（案）

本願寺神戸別院は、浄土真宗に帰依する篤信者によって寺舎が築かれ、寛永十六年に第十三代良如上人より寺号を授けられ善福寺を前身としています。

時代を経て、明治四十一年、第二十二代門主大谷尊由師を住職に迎え、別格別院となりましたが、大正六年の火災により焼失してしまいました。明治十一年には、書院と庫裏が再建され、昭和五年には、日本初インド仏教様式デザインによる鉄筋大寺院が完成し、地元ではモダン寺と親しまれるようになりました。

昭和三十五年八月に、本願寺神戸別院に名称を改め、同年十月には、兵庫教区教務所が併設され、兵庫教区の伝道教化の拠点として、その役割を果たしてきました。

しかしながら、六十数年が経過し、施設の老朽化が著しくなり時代の変化に対応するため教化伝道の拠点として再建するため神戸別院整備復興総合計画が策定されました。

その計画による新築工事の完成が間近となった平成七年一月十七日、阪神・淡路大震災が発生したものの、同年の九月に旧神戸別院の趣きを残し現在の本願寺神戸別院が完成しました。

そして今日に至るまで、兵庫教区における「法義繁昌の中心道場」として、また教化団体等が集う伝道教化センターとして浄土真宗のみ教えを発信してまいりました。

建設から二十年を迎える頃から、施設の経年劣化への対応のため様々な

改修工事が実施してまいりました。平成二十五年には、トイレの洋式に改修し参拝者の利便性の向上を図り、平成三十年には、営繕積立金と「省エネルギー設備の導入・運用改善による中小企業等の生産性革命促進事業の申請」を活用し空調設備改修工事を国からの助成を受けて実施して設備の更新と省エネルギー化を実施しました。

また、館内照明のLED化により節電効果による差額を利用してリース契約をするなど施設のリニューアルに取り組んで参りました。

しかし、築三十年が経過し、建物の経年劣化が進み、維持管理が困難となりました。

そこで、著しく老朽化が進んできた箇所を中心に外壁修復工事・本堂屋根修復工事等を合わせて実施する大規模修復の事業計画を策定するに至りました。

社会情勢が激変する中で、「親鸞聖人の御誕生八百五十年、立教開宗八百年」を契機に、み教えを伝える兵庫教区の教化センターとして、これからも、その使命を達成するため、何卒、この計画の趣意にご理解を賜り、この計画の完遂に、ご支援、ご協力をくださりますよう伏してお願い申し上げます。

本願寺神戸別院・兵庫教区教務所・兵庫教区教化センター

改修工事建設委員会